記載例

第1号様式の1 (第5条関係) その1

ファーストステップ助成

令和7年度足立区環境基金 助成金交付申請書

令和7年4月〇日

(提出先) 足立区長

〒120-9999

住所 足立区▲▲1-10-10

団体等名 ○○株式会社●●営業所

代表者氏名 所長 ▲▲ ▲▲

電話番号 03(9999)3333

- ・枠に収まらない場合は、項目ごとに行を追加してください。
- ・記入要領と併せて御覧ください。

- ・本人が手書きしない場合は、記名押印してください。
- ・法人の申請の場合、押印してください。

下記の活動を行いたいので、足立区環境基金助成要綱第5条の規定に基づき、関係書類を添えて、助成金の交付を申請します。

記

活動名	社内の環境意識向上と地域と連携した活動への展開
活動場所	弊社●●営業所(足立区●●▽丁目)周辺
実施期間	令和7年6月1日 ~ 令和7年12月31日
活動経費総額	150千円 (うち助成対象となる活動経費 150千円)
申請金額	150千円 (上限200千円) ※千円未満は切り捨てです。
活動目的	従業員の○○に関する環境意識を高める学習会を*回開催し、本業の環境負荷低減を図るとともに、5月にオープンする●●営業所において、□□地域の自治会等を交えながら継続的な社会貢献活動を実施するための検討を行う。
活動概要	・従業員向けの環境学習会の実施(第一回テーマ「○○」第二回テーマ「▲▲」第三回テーマ「●●」・・・) ・□□自治会と○○を目的とした意見交換会 ・事業者が実施している社会貢献活動の具体例の調査 ・地域で実施する社会貢献活動の具体化

受付番号

活動実施計画書

(活動を行うこととなった背景)

弊社の業績もおおむね順調であり、●●営業所を開設することができた。しかし、弊社の業務は、その性質上、エネルギー資源や地球環境と大いに関連があり、これまでも環境に配慮して業務を実施してきた。弊社の発展のためには、環境保全への意識を高めることが求められている。

また、新設する●●営業所が、本業だけでなく、地域の一員として貢献していくことが必要である。

(活動の実施方法)

従業員向けに▲▲に所属する○○の専門家を招いた社内学習会(全5回)を開催する。そのうち、2回程度地域の団体(町会、商店街、PTA、NPOなど)にも参加してもらう。その際は、自治会の集会等で周知を行う。

この学習会を踏まえ、弊社と地域で地域の課題を整理し、事例の見学を行い、来年度以降、弊社が社会貢献活動の一環として負担できる範囲でできる活動を検討する。

※学習会や講演会、ワークショップ等を行う方へ

参加者を集める方法や実施方法を費用との関係がわかるように詳細を記載してください。

(活動による環境効果)

従業員の環境意識が高まることで、○○の作業工程における環境負荷の低減につながることを期待できる。

弊社が環境を切り口にした社会貢献活動を実施し、□□自治会との連携を取りながら活動することで、地域の環境の保全と地域での環境活動の広がりが期待できる。

(実施スケジュール)

令和7年6月～10月 従業員向けの毎月一回の学習会を開催

第一回テーマ「○○」講師 ○○所属__さん・・・

第二回テーマ「△△」講師 △△専門__さん・・・

地域の団体との意見交換会(5回程度)

うち2回は学習会と意見交換会を兼ねる

2回程度事例の見学

(場所については専門家のアドバイスを受ける)

令和7年11月 ●●営業所における社会貢献活動の具体化と社内調整

令和7年12月 地域の団体等に具体的な社会貢献活動を提案

※学習会や講習会の開催を予定される方へ

審査時に経費の妥当性を図るため、講師や会場、対象者(例:町会や自治会に所属する方、地域の小学生)、想定する参加人数等を支出時期がわかるよう記入してください。

(審査委員に特にアピールしたいこと)

弊社は●●営業所を地域の一員として地域と共に歩む事業所のモデル事業所と考えている。●●営業所の活動が、地域との連携を深め、環境への効果をもたらし、弊社の業績アップにつながれば、他の営業所へも拡大していきたいと考えている。

その第一歩として、ご支援をいただきたい。

収 支 予 算 書 (令和7年度分)

		団体等名	〇〇株式会社
	区 分	予算額(千円)	内 訳
収 入 の 部	自 己 資 金		
	寄付金・借入金 その他助成金等		
	足立区環境基金 助成金	150,000	(ファーストステップ助成)
	総 額	150千円	
支 出 の 部	①謝金・賃金	75,000円	学習会講師謝礼 外部専門家15,000円×5回
	②旅費	40,000円	事例見学交通費(見学先未定・都内で想定) @2,000×2回×10人
	⑥事務管理費	35,000円	学習会、意見交換会事務経費(詳細を記載して ください) 資料印刷代 *円×〇部 周知用チラシ印刷代 *円×〇部
	小 計	150千円	
助 成 対 象 外 経 費			
	小 計	千円	
	総 額	150千円	

※交付決定日以降の経費を記入して下さい。(申請時期からではありません。)
 物品の購入や委託費など、見積書の添付が必要な場合や審査会の前に事務局から
 質問等をさせていただく場合があります。
 経費について不明な点等ございましたら、記載をしていただいた上で事務局にお問
 い合わせください。

団 体 等 概 要 書

(ふりがな) 団体等名	まるまるかぶしがいしや 〇〇株式会社		代表者役職名 代表取締役社長 氏名 □□ ●●
主たる事業 所の所在地	〒000-0000 足立区●●1-10-10 電話:03-1111-2222		
設立年月日	19XX年△月△日		
組 織	組織の構成	会員等を有する場合、内容・人数	
	本社(足立区 東日本に営業所 15カ所) 支社(大阪市 西日本に営業所 18カ所)	常勤の役職員数 ●●人	
団体等設立 の経緯	終戦後、**の需要が高まったことから、**の原料が手に入りやすい@ @県\$\$町で19XX年に創業。事業拡大に伴い、19XX年足立区に本社を 移転、19XX年大阪市に支社を設置		
目 的	**の販売を中心に、&&分野における総合的なサービスを提供		
最近3年間 の活動状況 (事業実績)	令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度
	▽▽営業所を開設	%%株式会社と@@分 野での相互連携協定を 締結	新製品◇◇を販売
最近3年間 の財政状況	総収入 2億2569万円	2億6019万円	3億0248万円
	総支出 1億9905万円	2億2206万円	2億7488万円
	当期損益 2664万円	3813万円	2760万円
ホームペー ジ アドレス(URL)	http://www.marumarucompany.com		
担当者名 (部課)	連絡先：〒000-9999 足立区●●1-10-10 氏 名：総務課 △△ △△ TEL: 03-9876-6789 FAX: 03-9876-5678 E-mail: marumaru-△△@marumarucompany.co.jp		

(注意)

- 1 用紙はA4判とし、欄が足りないときは、適宜欄を拡大するか、「別紙のとおり」として別紙に記入すること。紙はA4判とする。
- 2 複数年度にまたがって実施する活動については、「年次計画」の欄を除き、本年度に実施し費用を支出する活動の内容及び収支計画を記入すること。
- 3 その他必要に応じて書類を提出していただくことがあります。